



Cat® 326F L

油圧ショベル

2017

326F Lは、生産性の向上と所有コストおよびオペレーティングコストの削減を念頭に設計されています。車両に搭載されるC7.1 ACERT™エンジンと最先端の油圧システムがシームレスに連動して、1日を通じて大量の資材を高速に、正確に、効率よく運搬できます。

作業性能

- スムーズな多機能コントロール内蔵で、簡単に操作できます。
- 排出ガスパッケージはバックグラウンドで動作するため、作業を中断することはありません。
- ディーゼルパティキュレートフィルタはメンテナンスが不要なため、稼働時間をさらに延長します。

効率性

- Cat C7.1 ACERTエンジンは、オフロード法2014年 (Tier 4 Final) 排出ガス基準に適合しています。
- 電気系、燃料系、吸排気系、後処理系の各コンポーネントを統合して、燃料消費量と排出ガスを低減し、整備間隔を延長します。
- 2つのパワーモード – 標準 モード およびエコモード – 燃料消費の管理に役立ちます。
- オートマチックエンジンスピードコントロールが負荷に基づいて回転数を下げ、燃料消費量を低減します。

汎用性

- 幅広い作業ニーズに対応させるため、リーチおよびスーパーロングリーチコンフィギュレーションをご用意しています。
- EシリーズとFシリーズは共通のリンケージを採用しているため、ツールを互いに交換できます。
- Cat®コンパクト、サム、仕上げバケット、チルトバケットにより、設備工事と仕上げ作業をすばやく確実に完了します。
- Catハンマー、グラブプル、シャー、マルチプロセッサで解体作業も容易になります。
- カブラを装備しているため、キャブを降りなくても、アタッチメントを瞬時に交換できます。
- お使いの車両の収益性を高めるアタッチメント全ラインアップについては、www.cat.com/attachmentsをご覧ください。

テクノロジー

- Cat Connectテクノロジーが作業現場の効率性を改善します。
- Product Link™/VisionLink®が所有者と車両をつなぎ、車両のある場所、稼働時間、燃料消費、アイドリング時間、イベント、診断コードなどの車両データを提供します。

メンテナンス

- 給脂箇所やフルードタップなどの日常メンテナンス箇所には、地上から手が届きます。
- サービスドアは異物の侵入を防ぐよう設計されています。ドアにはラッチを装備し、整備性がさらに高まります。
- クーリングシステムを調整して、メンテナンスが簡便になります。

快適性

- フルサイズの転倒時運転者保護構造 (ROPS、Roll-Over Protective Structure) 認定キャブは、静かで快適です。
- 自動空調がキャブ内の温度を一定に維持します。
- シートは調整式で、エアサスペンションと冷暖房を装備しています。
- LCDモニタは操作が簡単で、44言語でプログラミングできます。

耐久性

- 大型のスイングベアリングは長いボルトで固定され、最も旋回が多い作業にも対応します。
- 耐磨耗性が高いCat XT™-6ホースは、長距離運搬時でも高圧力に耐久します。
- グリース潤滑式のトラックリンクをピンとブッシュの間に配備し、足回りの寿命を延長するとともに騒音を低減。



オフロード法2014年
基準適合

Cat® 326F L油圧ショベル

エンジン

エンジン名称	Cat C7.1 ACERT
定格出力 (グロス) – SAE J1995	152 kW
定格出力 (ネット) – SAE J1349	149 kW
内径	105 mm
行程	135 mm
総行程容積	7.01 L

油圧系統

メインシステム – 最大流量 (合計)	508 L/分
最大圧力 – 作業機	
通常時	35,000 kPa
最大圧力 – 走行時	37,000 kPa
最大圧力 – 旋回時	27,400 kPa
パイロットシステム – 最大流量	20.5 L/分
パイロットシステム – 最大圧力	4,100 kPa

走行

最高走行速度	5.3 km/h
最大けん引力	226 kN

車両質量

運転質量*	25,740 kg
SLRコンフィギュレーション運転質量**	30,040 kg
*5.9 mリーチブーム、R2.95CB1スティック、600 mm TGシュー、4.0 mtカウンタウエイト、1.1 m ³ /バケット。	
**10.2 m SLRブーム、7.85 mスティック、790 mm TGシュー、6.75 mtカウンタウエイト、0.53 m ³ /バケット。	

スイング

旋回速度	9.0 rpm
旋回モータトルク	73.4 kN·m

交換時の容量

燃料タンク容量	520 L
冷却水	30 L
エンジンオイル (フィルタ付き)	24 L
旋回モータ (片側)	9 L
ファイナルドライブ (片側)	6 L
作動油 (タンクを含む)	285 L
作動油タンク	175 L
尿素水タンク	41 L

寸法

リーチブーム5.9 m	
スティック	R2.95CB1
全高 (輸送時) *	3,220 mm
全長 (輸送時)	10,060 mm
後端旋回半径	3,000 mm
ローラの中心間距離	3,830 mm
トラック長さ	4,640 mm
最低地上高	440 mm
クローラ中心距離	2,590 mm
全幅 (輸送時)	
600 mmシュー	3,190 mm
790 mmシュー	3,380 mm
キャブ高さ (トップガード装着時)	3,190 mm
カウンタウエイト下端高さ**	1,060 mm
*シューラグの高さを含む。	
**シューラグの高さを含まない。	

作業範囲

リーチブーム5.9 m	
スティック	R2.95CB1
最大掘削深さ	6,740 mm
最大床面掘削半径	10,030 mm
最大掘削高さ	9,670 mm
最大ダンプ高さ	6,710 mm
最小ダンプ高さ	2,480 mm
2,440 mmのレベルボトムでの最大掘削深さ	6,560 mm
最大垂直掘削深さ	5,830 mm

Cat製品、ディーラのサービス、各業界向けソリューションの詳細については、www.cat.comをご覧ください。

© 2016 Caterpillar
All rights reserved

記述の内容と仕様は、予告なしに変更されることがあります。写真の車両には、オプション装備品が装着されていることがあります。装備可能なオプションについては、Catディーラにお問い合わせください。

CAT, CATERPILLAR, SAFETY.CAT.COM、それらの各ロゴ、"Caterpillar Yellow"および"Power Edge"のトレードドレスは、ここに記載されている企業および製品と同様に、Caterpillar社の商標であり、許可なく使用することはできません。

VisionLinkはTrimble Navigation Limitedの商標であり、米国およびその他の国で登録されています。

労働安全衛生法に基づき、機体質量3トン未満の建設機械の運転には、事業者が実施する「小型車両系建設機械運転技能特別教育」の修了が必要です。労働安全衛生法に基づき、機体質量3トン以上の「車両系建設機械（整地、運搬、積込、掘削用および解体用）」の運転には、登録教育機関の行う「技能講習」を受講し修了証の取得が必要です。

AJXQ1788
(翻訳版: 08-2016)
(Japan)

